

講義名	卒業研究				
講義コード	54414	授業形態		開講期・曜日・時限	通年 金曜日 4時限
担当教員	辻 周吾			サンパリング・コード	

学部・学科	演習分野
全学部	異文化経営

概要説明

本演習は、異文化経営のテーマについて扱います。具体的な内容は、「日本人と外国人の異文化コミュニケーション」、「日本語と外国語の対照研究」、「ビジネス日本語」、「日本と外国の大企業における経営の比較」、「留学生のキャリアデザイン」などです。

4回生の授業では、卒業論文の作成の指導を行います。また、卒業論文の作成を通して、研究の基礎を身につけることを目標にしています。そして、卒業後の進路の個別相談も行います。

主な卒業論文のタイトル

- ・日本人学生・中国人留学生・ベトナム人留学生の起業家精神について
- ・日本における海底撈火鍋のマーケティングについて
- ・日本におけるCoCo都可のマーケティングについて
- ・日本におけるスターバックスのマーケティングについて
- ・日本における海底撈火鍋と小肥羊のマーケティングの比較について
- ・中国におけるコロナ禍の医療ビジネスについて
- ・日本・ベトナム・スリランカにおけるマクドナルドのマーケティングについて
- ・コロナ禍における中国人留学生の学生生活に関する実態調査

教員よりの要望

無断欠席はしないでください。

選考方法

評価方法	
出席状況、授業への参加度、演習での発表、提出課題など、総合的に評価します。	
教員英字氏名	研究室
Tsuj i Shugo	研究棟Ⅰ 209号室
最終学歴	
近畿大学大学院 商学研究科 商学専攻 博士後期課程修了	
京都外国語大学大学院 外国語学研究科 異言語・文化領域 博士後期課程修了	
学位	
博士（商学）、博士（言語文化学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
（主な研究業績）	
著書 ・辻周吾（2022）『日本企業における人的資源管理に関する研究：日本人と中国人の異文化コミュニケーションの視点から』（千倉書房）	
論文 ・辻周吾（2022）「日本人学生と中国人留学生の起業家精神について－日本国内の大学におけるアンケート調査から－」『日本創造学会論文誌』（25）、pp.245-261	
・辻周吾（2022）「日本語の『すみません』の特徴について－どのような場面で使用されるのか－」『国際言語文化学会 日本学研究』第7号、pp.19-38	
・辻周吾（2021）「日本企業における中国人従業員の人的資源管理に関する一考察－中国人従業員へのインタビュー調査から－」『アジア経営研究』（27）、pp.83-95	
・辻周吾（2019）「関于在日本企業の中国職員の跨文化交際－以日本国内的日本企業案例」『国際言語文化学会 日本学研究』第5号、pp. 161-170	
・辻周吾（2018）「日本企業における中国人社員の異文化間コミュニケーション考察－創造性開発の視点からの異文化マネジメントの提言－」『日本創造学会論文誌』21号、pp.64-75	
・辻周吾（2018）「日本企業における中国人社員への日本語教育－新しいビジネス日本語について考える－」『国際言語文化学会 日本学研究』第3号、pp.33-42	
・辻周吾（2011）「中国進出日系企業における日本語コミュニケーション教育」『スピーチ・コミュニケーション教育』第24号、pp.61-82	
趣味・特技	
趣味は、演劇鑑賞です。特技は、留学していたこともあり中国語です。	
所属	
商学部 経営学科	
所属学会	
国際言語文化学会、日本創造学会、異文化経営学会、アジア経営学会、関西ベンチャー学会	
専門分野	
異文化コミュニケーション、日本語教育、人的資源管理	
担当科目	
自己発見とキャリア開発、日本語資格試験講座Ⅰ、日本語資格試験講座Ⅱ、ビジネス日本語Ⅰ、ビジネス日本語Ⅱ、教養特講Ⅰ（経営学科へのいざない）、現代ビジネス、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究	
備考	
実務経験の有無及び活用	